

**第 2 次久喜市総合振興計画 基本計画**  
**<基本目標 5・6> (検討原案)**

## 第2部 基本計画

基本目標 5 産業が元気で魅力と活力にあふれ働きがいのあるまちをつくる

**<基本目標 5> (検討原案)**

5-1. 自然の恵みを生かし豊かで持続可能な農業を守り育てる






5年後のまちの姿

農業生産基盤の強化、優良農地の保全により、多様な担い手の確保・育成が促進され、地域の特色を生かした農業が守り育てられています。

また、安全・安心で付加価値の高い農業や、観光との連携、地産地消の推進が図られ、久喜市産農産物の知名度の向上と農業への関心が高まっています。

さらに、農業分野における脱炭素に向けた取組みが進んでいます。

◇関連するSDGsの主なゴールとターゲット

ゴール					
ターゲット	2.3 2.4	4.4	8.2 8.3 8.5 8.9	9.1 9.2 9.4	12.1 12.3

現状と課題

- 農業の担い手不足を背景に、遊休農地が増加傾向にあり、多様な担い手の確保が急務となっています。一方、ブランド化を通じた付加価値の高い農産物や、AIを活用したスマート農業への新規参入者の増加等、新たな潮流も生まれてきています。
- 本市では都市近郊の農業が営まれており、稲作のほか、梨・いちご等が栽培されています。しかし、従事者の減少と高齢化が進み、持続可能な農業を守り育てることが必要です。
- 農業経営の確立には、生産性の向上が必要で、道路や水路、圃場の整備、農地の集積等が課題です。また、農業の収益は、地球温暖化や自然災害等に影響されやすく、農業者の収入の安定化を図ることが重要です。
- 農業を担う多様な主体を育成するため、企業参入や農業法人の設立、後継者や新規就農者の育成が必要です。また、都市近郊農業の特長を生かし、市民の農業への関心を高め、中長期的に農業に関わる人を増やすことが重要です。
- 消費者の消費動向に応じた良質な農産物の生産の促進が必要です。また、農産物の知名度の向上や、農業の6次産業化を図り、高付加価値化を目指すとともに、市内での地産地消を進めることが重要です。
- 技術革新を踏まえたスマート農業の導入が進められており、今後はこの潮流を拡大するとともに、地球に優しい環境保全型農業の推進が必要です。また、農業や観光の拠点機能の充実が必要です。

関連図表や写真等

関連図表や写真等

## 施策の方向性

### 協働・共創のまちづくり指針

- 地域の農業資源の保全や環境維持に努めます。
- 市内農産物を積極的に購入し、地産地消を進めます。
- SNS等を通じ、市内の特産品を市内外に広くアピールします。

### (1) 農業生産基盤の強化と優良農地の保全を進めます

生産性向上や経営安定化に向けて農地の集積・集約化を進めるとともに、農業用用水路等の地域資源の維持管理や整備を推進します。また、農業振興地域制度や農地制度の適正な運用を図り、優良農地の保全や遊休農地の解消に努めます。

### (2) 多様な農業の担い手を確保し、育てます

持続可能で自立した農業経営に向けた支援を行い、農業者の法人化や市内外の企業参入を推進します。また、後継者や新規就農者の育成、障がい者が農業分野で活躍できる農福連携の取組み等、多様な人材の活躍を促進します。

さらに、市民の農業への関心と理解を深めるため、市民農園を活用した講座等の開催、農園利用者による自主事業を促進します。

### (3) 付加価値の高い農業、地産地消を促進します

安全・安心な農産物の提供と消費者ニーズに対応するため、生産・加工・流通を一体的に行う6次産業化や有機栽培、減農薬・減化学肥料栽培等の環境保全型農業等を促進します。また、久喜市産農産物の地産地消や販路拡大を図るため、農産物直売所の充実を促進するとともに、学校給食への農産物の供給量の増加に努めます。

### (4) スマート農業の支援とゼロカーボン技術を促進します

農作業の効率化と最適化を図るため、スマート農業の導入を支援します。また、燃料や資材の削減を実現するため、脱炭素技術の導入を促進します。

さらに、これらの技術を導入して生産された農産物の新たなブランド化を研究します。

### (5) 農業振興拠点（道の駅）の整備を進めます

地域資源を生かした農業や観光の拠点として、防災機能を併せ持つ農業振興拠点（道の駅）を整備し、産業振興や交流人口の増加を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
遊休農地面積		
農業法人数		

### 関連する分野別計画

久喜市農業振興地域整備計画（平成26(2014)年策定）

久喜市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（平成26(2014)年策定）

第2次久喜市農業農村基本計画（令和5(2023)年度～令和14(2032)年度）




5-2. まちの賑わいを支える商工業を振興し経済の活性化を図る

5年後のまちの姿

中心市街地の活性化が図られるとともに、消費活動は安定し、まちの賑わいと活力が維持・創出されています。

また、地域経済を支える中小企業の経営基盤が強化されるとともに、交通利便性を生かした新たな産業基盤が整備され、環境にやさしい優良企業の誘致と立地が進んでいます。

◇関連するSDGsの主なゴールとターゲット

ゴール					
ターゲット	4.4	8.1 8.2 8.3 8.9	9.1 9.2 9.3 9.4	11.a	12.1

現状と課題

- 人口減少による国内市場の縮小、経済のグローバル化の進展、インターネットショッピングの普及、自然災害や感染症による影響等、我が国の地域経済をめぐる環境は著しく変化しています。一方、本市の地域商業は、少子高齢化等の地域社会の変化に対応し、市民が必要とするサービスの提供ができるよう、更なる中心市街地の活性化が求められています。
- 市内には、幹線道路沿いに大規模商業施設が立地しているだけでなく、地域に密着した特色ある商店街もあります。消費者のニーズに応えながら、それぞれの特性を生かし、地域経済の活性化に向けた取組みを進めることが重要です。また、観光資源を生かした地域特産品の開発等、商業の新たな魅力づくりも必要です。
- 本市は、東北道の久喜インターチェンジや圏央道の白岡菖蒲インターチェンジ等があり、広域的な交通利便性が高いことから、企業の立地に関する相談が多く寄せられています。しかし、既存の工業団地に空き用地が少ないことから、新たな産業基盤の整備が求められています。
- 今後は、地域特性を踏まえた企業誘致・産業集積を進めることに加え、企業のカーボンニュートラルに向けた取組みが求められています。また、市内の既存企業の経営安定化や時代の要請・需要を捉えた起業・創業による社会経済の活性化が求められています。

関連図表や写真等	関連図表や写真等
----------	----------

## 施策の方向性

### 協働・共創のまちづくり指針

- 本市の産品を市内の商店で購入し、地域経済を盛り上げます。
- 本市ならではの特産品開発により、商工業等の魅力向上を目指します。

### (1) 賑わいと活力あふれる地域経済の活性化を推進します

市内の商店街が取り組む各種事業への支援により、賑わいと魅力のある商店街づくりを進めるとともに、大型商業施設と商店・商店街との連携により、魅力的で利便性の高い商業拠点の形成を図ります。また、商工業・観光との連携により、商品開発や付加価値の高い商品づくり等を支援するとともに、イベント等を通じた市内外へのPRを強化します。

さらに、魅力ある技術や商品について、ふるさと納税制度等を活用しながら積極的に情報発信します。

### (2) 市内事業者の経営安定化と起業促進の環境を整備します

商工会との連携のもと、経営相談や経営セミナー等の開催による経営改善を支援し、市内事業者の経営安定化を図るとともに、商店街のキャッシュレス化を推進し、利用客の利便性の向上を図ります。また、空き店舗の活用やビジネスグランプリの充実等により、起業・創業のための支援を進めるとともに、創業を支援する機能を持つ施設を整備する事業者への支援を行い、当該事業者と連携することで起業しやすい環境づくりの充実を図ります。

### (3) 新たな工業用地の確保と企業誘致を推進します

インターチェンジ周辺や主要な幹線道路の沿道等において、高い交通利便性を生かした産業基盤の整備を促進して工業用地の確保を進めます。また、環境に配慮した取組み等、市の施策の推進に寄与する優良企業の誘致を進めるため、新たな企業の立地や移転に関する優遇助成制度の充実を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
ふるさと納税寄附金の寄附者数		
ビジネスグランプリを契機とした市内創業件数		
商店街空き店舗の解消件数		
流通・工業系用地面積		
企業誘致件数		

### 関連する分野別計画

久喜市中小企業・小規模企業振興基本計画（令和元(2019)年度～令和5(2023)年度）

5-3. 誰もが働きがいを感じられる雇用と働きやすい環境をつくる

5年後のまちの姿

雇用機会が確保され、市内の事業所ではライフスタイルに応じた柔軟な働き方が推進されています。

また、若者や女性、障がい者、高齢者の就業が進み、市民が身近な地域で希望する働き方を選択でき、働きがいを感じることでできる就労環境が実現しています。

◇関連するSDGsの主なゴールとターゲット

ゴール	 4 質の高い教育を みんなに	 8 働きがいも 経済成長も	 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	 10 人や国の不平等 をなくそう
ターゲット	4.4 4.5	8.5 8.6 8.7 8.8	9.2	10.2 10.3

現状と課題

- 不安定な雇用情勢に加え、急激な産業構造の変化により生じる、求職と求人のミスマッチの解消等が求められています。また、長時間労働やパワーハラスメントの解消等、誰もが働きやすい環境の整備が求められています。
- 人生100年時代と言われる中、社会人の学ぶ意欲とキャリアアップ等のニーズの高まりや、オンラインによる学習環境等の整備を受けて、誰もがいつでも自由に学び直しができる仕組みをつくり、社会構造の変化に対応できるような人材の育成が求められています。
- 本市では、ハローワーク春日部と連携し、久喜市ふるさとハローワークにおいて求職者を支援しています。今後も、関係機関との連携による市内での雇用の安定と雇用機会の拡充が必要です。また、女性や障がい者、高齢者等の多様な人材を生かすための働き方や雇用機会の充実も必要です。
- 近年では、子育てや介護との両立等、柔軟な働き方を可能とする環境の重要性が増しています。働き方改革を促進し、誰もが自分らしく働ける職場環境の整備が求められています。

関連図表や写真等

関連図表や写真等



## 施策の方向性

### 協働・共創のまちづくり指針

- ワーク・ライフ・バランスを意識した、働きやすい職場をつくります。
- 若者や女性、障がい者、高齢者等の雇用機会を積極的に確保します。

#### (1) 雇用機会の拡大と就労支援の充実を図ります

地元での雇用機会の拡大を図るため、ハローワーク等との連携により、市内事業所の求人や内職募集等の情報収集を行い、求人情報を発信します。また、デジタル技術をはじめとする高い専門性や技術を持った人材の育成に繋がる実践的な学びを推進するため、各種セミナー等を開催します。

さらに、若者や女性、障がい者、高齢者等の雇用機会を増やすために、埼玉県との連携により、合同就職面接会の開催や各種制度の普及・啓発を行います。

#### (2) 誰もが働きやすい環境をつくります

誰もが自分らしく働ける、多様な働き方に対応した環境やワーク・ライフ・バランスの観点を持った働きがいのある職場をつくるため、「多様な働き方実践企業」認定制度の普及に努めます。また、勤労者の健康増進や余暇活動の促進を図ります。

#### (3) 新たな雇用機会を創出します

産業基盤の整備により優良企業を誘致し、市内において良好な労働環境が整った新たな雇用機会の創出に努めます。また、こうした側面を広く市内外に PR し、幅広い世代の移住・定住の促進を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
市内求人情報掲載企業数		
多様な働き方実践企業認定件数		

### 関連する分野別計画

久喜市中小企業・小規模企業振興基本計画（令和元(2019)年度～令和5(2023)年度）

## 第2部 基本計画

基本目標6 水や緑と共生しやすさが生まれ地球環境にやさしいまちをつくる

**<基本目標6> (検討原案)**

6-1. 生物多様性の保全と快適な自然環境の創造により自然との共生社会をつくる

5年後のまちの姿

自然の保全と創造が図られ、市民が自然環境の大切さを実感することを通じて、本市の豊かな水辺や緑が守られています。

また、市民・事業者・各種団体・行政が協働して、環境美化や公害防止対策に取り組むことにより、自然と共生する快適な生活環境が実現しています。

◇関連するSDGsの主なゴールとターゲット

ゴール					
ターゲット	3.9 3.a	11.6	12.4 12.5 12.8	14.1 14.2 14.3 14.c	15.1 15.8 15.9

現状と課題

- 令和3(2021)年10月の生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)で、生物多様性の確保に向けた「昆明宣言」が採択されました。このような国際情勢の中、国は「自然と共生する世界」を引き続き長期目標として掲げ、環境保全に向けた取組みを推進しています。
- 本市では、「久喜市環境基本計画」等に基づき、環境の保全・創造に関する取組みを計画的に推進しています。
- 自然環境の保全をめぐる問題は複雑かつ多様化し、分野を越えた様々な連携が必要です。今後は、多様な主体の参画と連携による環境教育・学習や、環境に配慮した活動の促進等がより一層重要です。
- 生態系への影響を防ぐため、特定外来生物等に関する啓発や防除を行っていますが、生物多様性の損失等、人々の生活に身近なところでも環境問題が顕在化しています。
- 人と動物との共生に配慮した生活環境の保全を図るため、終生飼養の責務、動物の虐待の防止及び動物の適正な飼育に関して、正しい知識や理解を持つことが必要です。

関連図表や写真等	関連図表や写真等
----------	----------

## 施策の方向性

### 協働・共創のまちづくり指針

- 身近な環境をより良くするため、ごみ拾い等の環境保全活動に積極的に参加します。
- 豊かな自然を守るため、本市の自然について学びます。
- 事業者として、環境に配慮した製品の開発や環境保全活動に主体的に取り組めます。
- 事業者として、多くの人が利用する施設の環境美化対策を進めます。

### (1) 自然環境と共生し生物多様性の保全を図ります

自然環境への理解を深めるため、各種観察会や目で見る環境講座等の環境学習の機会の充実を図るほか、良好な自然環境の保全に努めるとともに、特定外来生物の防除を行い、生態系を保護します。

### (2) 快適な生活環境を創造します

安全で快適な生活環境を維持するため、ポイ捨てや路上喫煙等の防止、ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動を推進するとともに、市全域で増加する不法投棄対策として、地域住民や事業者、県、警察等と連携した取組みを進めます。また、各種団体や事業者等と連携し、河川水質の調査や大気汚染の監視、土壌汚染対策等を推進するとともに、騒音や振動、悪臭等の相談に対しては、原因を調査し、原因者への適切な指導に努めます。

### (3) 動物愛護と適正飼育を推進します

あらゆる動物の生命を大切にするという考えのもと、人と動物が共に幸せに暮らせる社会を目指し、広報紙やホームページ等での啓発や犬のしつけ方教室等を実施することにより、動物愛護と適正飼育に関する意識の向上を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
市内における温室効果ガスの排出量		
ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動への市民参加人数		

### 関連する分野別計画

第2次久喜市環境基本計画（令和5(2023)年度～令和14(2032)年度）

## 6-2. 廃棄物の適正処理と効果的な資源循環を推進する

### 5年後のまちの姿

新たなごみ処理施設の稼働や、し尿処理施設の集約化により、衛生的で効率的なごみ処理・し尿処理が実現しています。

また、環境学習等の啓発活動を通じて、市民や事業者・団体と協力したごみの減量化と効果的な資源化が進められています。

さらに、ごみ焼却時に発生する電気や熱を市内の公共施設で活用することにより、エネルギーの有効利用が図られ、地域循環社会が実現しています。

#### ◇関連する SDGs の主なゴールとターゲット

ゴール	 4 質の高い教育を みんなに	 11 住み続けられる まちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
ターゲット	4.7	11.6	12.3 12.4 12.5 12.8

### 現状と課題

- 地球規模の環境問題は、住民生活にも大きな影響を及ぼします。持続可能な地球環境づくりに向け、行政や事業者だけでなく、一人ひとりが環境負荷の少ない循環型社会を目指して日頃から取り組む必要があります。
- 本市のごみ排出量は、平成 25 (2013) 年度では 1 人 1 日当たり 675 g (家庭系ごみ+家庭系資源)であったのに対し、令和元 (2019) 年度には 652 g まで減少しています。ごみの減量化や分別等に関して周知を図ったことにより、ごみ排出量は減少傾向にあります。
- 生活様式の変化や経済状況等の変化を見据え、より一層のごみの減量化や、効果的な資源化の推進、ごみの発生抑制に向けた取組みが必要です。
- ごみ処理施設やし尿処理施設は、老朽化に対応しつつ適正に管理運営するとともに、衛生的で効率的な処理のため、新たなごみ処理施設の整備や、し尿処理施設の集約化等の取組みが必要です。

関連図表や写真等

関連図表や写真等

## 施策の方向性

### 協働・共創のまちづくり指針

- 日々の行動を点検し、ごみの発生を抑制するライフスタイルを目指します。
- 日々の生活で発生するごみを適正処理し、資源の有効活用に協力します。

### (1) ごみの減量化と適正処理を図ります

ごみの減量化や適正処理をより一層徹底するため、ホームページやアプリ等を活用した積極的な情報発信や意識啓発を図ります。また、社会情勢の変化に伴うごみの質や量の変化に対応するため、国の動向を注視するとともに、最新技術等を研究します。

### (2) ごみ・し尿処理体制の充実を図ります

ごみ処理施設の適正な管理運営のため、老朽化した施設の適切な維持管理に取り組みます。また、衛生的で効率的なごみ処理やし尿処理のため、エネルギーの有効利用に配慮した新たなごみ処理施設の整備や、し尿処理施設の集約化を進めます。

さらに、久喜宮代衛生組合の今後のあり方について検討します。

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
市民1人1日あたりのごみ排出量		
最終処分量		
新たなごみ処理施設における発電効率		

### 関連する分野別計画

第2次久喜市環境基本計画（令和5(2023)年度～令和14(2032)年度）






久喜市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画（平成29(2017)年度～令和13(2031)年度）

6-3. 地球環境問題に対応したゼロカーボンシティを目指す

5年後のまちの姿

再生可能エネルギーや省エネルギー等の普及への取組みが市民・事業者・団体・行政が一体となり市全体で展開され、地域新電力事業を含め地球環境問題に対応したゼロカーボンシティ実現に向けた活動を力強く推進しています。

◇関連するSDGsの主なゴールとターゲット

ゴール					
ターゲット	4.7	7.1 7.2 7.3 7.a	11.6	12.2 12.4 12.8	13.2 13.3

現状と課題

- 我が国は、令和2(2020)年に「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言し、国を挙げて脱炭素社会の実現に取り組むことを示しています。
- 本市では、令和3(2021)年に「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指して、市民・事業者・団体・行政が一体となって取組みを進めています。
- 温室効果ガスの排出が一因である地球温暖化は、本市の環境や市民生活に深刻な影響をもたらす可能性があることから、市民・事業者・団体・行政の連携のもと、脱炭素社会の実現に向けたそれぞれの役割と責任を着実に果たしていくことが必要です。
- 今後は、2050年のゼロカーボンシティ実現に向けて、地球環境問題に対する市民の意識向上を図るとともに、緑豊かなまちづくりを進め、再生可能エネルギーや省エネルギーを積極的に推進するなどの取組みが重要です。
- 温室効果ガス削減や地域内経済循環のため、市内で生み出された再生可能エネルギーを市内で消費する「エネルギーの地産地消」への取組みが重要です。

関連図表や写真等

関連図表や写真等



## 施策の方向性

### 協働・共創のまちづくり指針

- 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等を積極的に導入し、温室効果ガス排出量の削減に取り組みます。
- 省エネルギー型の製品への買い替え等、脱炭素社会の実現に向けたライフスタイルを選択します。
- 事業者として、温室効果ガス排出量の削減や再生可能エネルギーの活用に、積極的に取り組みます。

### (1) 脱炭素型ライフスタイルへの転換を促進します

地球温暖化対策の普及啓発を通じ、市民・事業者・団体、行政の各主体の積極的かつ自主的な行動変容を促し、脱炭素社会にふさわしいライフスタイル・ビジネスモデルへの転換を促進します。

### (2) 再生可能エネルギー・省エネルギーを積極的に推進します

一般家庭における住宅用エネルギーシステムの設置を支援し、再生可能エネルギーや省エネルギー機器の普及を促進します。また、PPA モデル(第三者所有型)等を活用し、太陽光発電の公共施設への積極的な導入を進めるとともに、省エネ住宅の整備やスマート技術の導入等により、脱炭素化を推進する脱炭素先行地域を創出します。

### (3) 地域新電力事業を推進します

エネルギーの地産地消を促進するため、地域新電力会社を設立し、再生可能エネルギーを活用した電力を、市内に供給する地域新電力事業に取り組みます。

### (4) 次世代自動車の普及を促進します

電気自動車をはじめとする次世代自動車の購入を支援し、脱炭素に繋がる多様な移動手段の普及を促進するとともに、公用車のEV化を進めます。また、電気自動車・プラグインハイブリット車の普及状況に応じた充電設備の適切な整備を行います。

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
市内における温室効果ガスの排出量【再掲】		
再生可能エネルギー導入容量		

### 関連する分野別計画

第2次久喜市環境基本計画（令和5(2023)年度～令和14(2032)年度）

第3次久喜市環境保全率先実行計画（令和5(2023)年度～令和9(2027)年度）